

瀬田北スタンダード

家庭学習の手引き

自ら学びに向かう子どもの育成を目指して
～「みんな学習」から「じぶん学習」へ～



せたきたしょうがっこう
瀬田北小学校キャラクター

せたきたぬき

大津市立瀬田北小学校

起. 令和6年6月

1. はじめに

瀬田北小学校では、「自ら学び、心豊かで、主体的に行動できる児童の育成」を学校教育目標に掲げています。とりわけ「社会の急激な変化を乗り越え未来を切り開いていく力」が求められる今、「自ら学びに向かう子どもを育成すること」が大切だと考えており、これは学校の授業だけでなく、家庭での学習においても培いたい力と捉えています。

「宿題」と聞くと、基礎基本の定着に重きが置かれ、繰り返し練習などにより、どの子にも一律の内容や量を強いるというイメージも残っているように思います。瀬田北小学校では、「自ら学びに向かう子どもの育成」をめざすとき、家庭学習において次の点に留意して取り組んでいくことが大切と考えます。

① 基礎基本の習得

学びに向かう素地として、確かな力を身につけることは必要です。

② 計画的な学びの習慣化

いつ、何を、いつまでに、どれだけする、など自ら計画できる力を培います。

③ 得手不得手の分析

何が苦手か、どこを学び直せばいいか、個に応じた学び方をめざします。

④ 興味関心を広げ、深める

学びたい・知りたい・まとめたいこと等、自らの興味関心を始点とします。

本来、正しく覚えている漢字より間違えやすい漢字をより多く練習する方が意味があります。自分自身で課題をもって取り組むことで、目的に合った「学び方」の向上や各教科の見方や考え方の広がりや深まりをもたらし、一人一人の可能性を広げることにつながることをめざし、今回「家庭学習」のあり方を作成しました。

「家庭学習」の主体は、あくまでも家庭（児童本人・保護者）となります。趣旨等を理解いただき、ご協力の程よろしくお願いいたします。

瀬田北小学校長

2. 家庭学習の合言葉 「せ・た・き・た」

「せ・た・き・た」を合言葉に次のことを大事にしてください。

「せ（静寂）」・・・静かな環境の中で学習に取り組む

「た（楽しむ）」・・・興味関心を出発点に、学びを広げる

「き（決める）」・・・学び直しなど、自分に合った内容を選び、決める

「た（タイム）」・・・タイムスケジュールを立てて取り組む

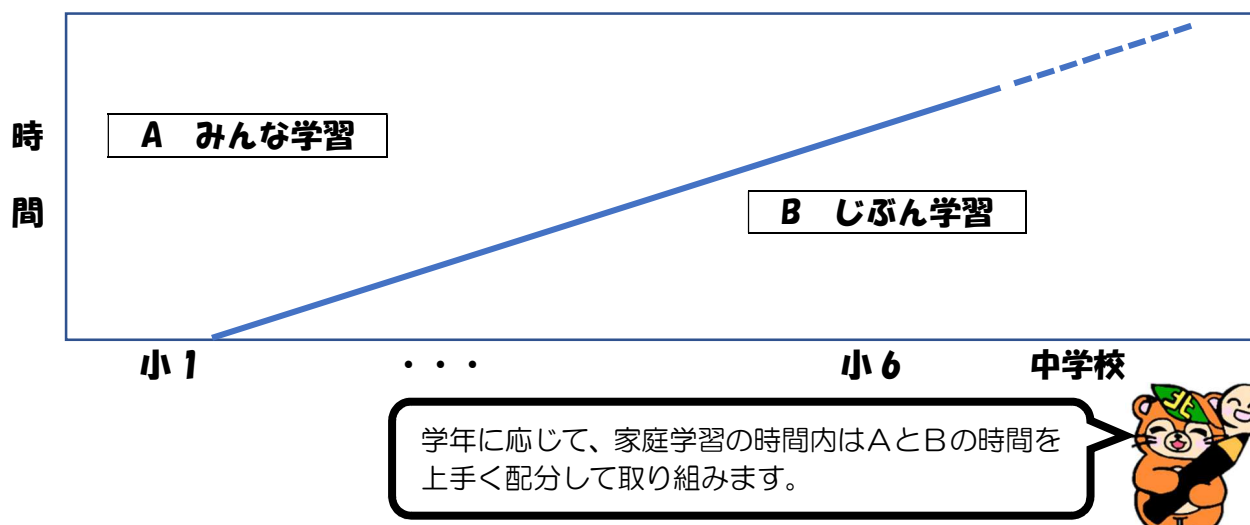
3. 家庭学習の基本的な学び方

A みんな学習

予習問題、復習のドリル学習など、学びの定着を目指し、教師より学級全員に向けて課題を出します。

B じぶん学習

興味のある学習、苦手克服のための練習、読書、タブレットを活用した学習など、自分で選んだ自分に合った学びをします。



低学年では、「みんな学習」を中心に、家庭でも学習する習慣作りから始めます。中学年・高学年となるに従い、「じぶん学習」にウエイトを置き、中学校への学び方に繋がります。

低学年の家庭学習

家庭学習のねらい



自分から進んで「みんな学習」に取り組む

めやすの時間
20～30分
入門期10分

*みんな学習と
じぶん学習の合計

じぶん学習のススメ こんなことをやってみよう！

きょうか	ないよう	やりかた
こくご	○もじのれんしゅう ひらがな・かたかな・かんじ ○きょうかしょの^{ぶん}文をうつす ○にっきをかく ○どくしょをする	・ならった^じ字をかきじゅん、かたち、はね・はらい・とめなどにきをつけてかこう。 ・ならった^{ぶん}文を、「、」「。」「」の^{ぶん}ばしょにきをつけてかこう。 ・その日のできごとを、よむひとにつたわりやすいようにかこう。 ・としょしつ^ののほんや、おきにいりのほんをよむ。よんだかんそうを、おうちのひとはなす。
さんすう	○きょうかしょや、ドリルのもんだいをとく ○けいさんれんしゅう (たしざん・ひきざん・かけざんなど)	・がっこうで^くくしゅうしたことを、もういちどいてみよう。 ・けいさんカードをれんしゅうする ・^くく^くのあんしょうをする (^あ上がり、^さ下がり、バラバラ)

保護者の皆様へ

- ◆まずは机に向かう習慣づけを
- ◆静かで、整った環境づくりを
- ◆明日の時間割をきちんとあわせる、一緒に準備や確認をする
- ◆手をかける。目をかける
- ◆正しい姿勢、正しい鉛筆の持ち方ができているか確かめる



がんばったことをいっぱいほめて、やる気を高めてあげてください！！



「みんな学習」の後
じぶん学習に進んで取り組む

めやすの時間
30～50分

*みんな学習と
じぶん学習の合計

教科	内容	やり方の例
国語	○新出漢字の学習 ○教科書の視写をする ○日記や作文をかく ○読書をする	・漢字の練習、文づくり、じゅく語づくりなどをやってみよう。 ・「、」「。」「。」に気をつけて書き写そう。 ・読む人に伝わりやすいように書こう。習った漢字は使おう。 ・借りた本や、お気に入りの本を読む。できるだけ、活字の本を読む。
算数	○教科書やドリルの問題 ○身の回りの算数調べ ○百マス計算	・習った問題をとく。答え合わせもする。 ・身近な 長さ、重さ、角度、広さ、かさなどを見つける。 ・早く、正確に計算することを目指そう。
理科	○理科の学習のまとめ	・実験や観察したことをまとめる。 ぎもん→実験・観察→結果→分かること
社会	○社会の学習のまとめ	・学習したことを、文・図・絵でまとめる。 ・地図記号、町や県の様子などを調べる。

- ◆1日の生活の計画の中に家庭学習時間をきちんと位置づける
- ◆じぶん学習へのアドバイスをする
- ◆手はかけずとも、目をかける
- ◆可能な範囲で、タブレットや電子書籍などを利用できるようにする。
- ◆情報モラルの話をする



興味を持ったことを、どんどん
追求させてあげてください！！



高学年の家庭学習

家庭学習のねらい



苦手克服・調べ学習など
じぶん学習に計画的に取り組む

めやすの時間
50～70分

*みんな学習と
じぶん学習の合計

じぶん学習のススメ こんなことをやってみよう！

教科	内容	やり方の例
全般	○その日の復習	学習したことや要点をまとめる。分からないことは調べるか、次の日に先生や友だちに尋ねる。
国語	○新出漢字の学習	漢字の練習、文づくり、熟語づくりなどをやってみよう。同音異義に注意！
	○ことわざ、慣用句、四字熟語調べ	辞書で意味を調べ、文作りをする。
	○日記や作文をかく	〇〇字から〇〇字のように、ルールを決めてから書いてみよう。
	○読書をする・新聞記事を読む	読んだ後に感想を書いたり、内容を家の人と話したりしてみよう。
算数	○教科書やドリルの問題	習った問題をとく。答え合わせもする。
	○教科書の大切な言葉や要点をまとめる	大切な言葉、公式などをノートにまとめよう。学習した公式を説明してみよう。
理科	○理科の学習のまとめ	学習内容に関連した実験や観察をしよう。学習内容を1ページ位にまとめよう。
社会	○社会の学習のまとめ	日本の都道府県の特徴、産業、歴史上の人物や時代の様子など、学習内容を1ページ位にまとめよう。

保護者の皆様へ

- ◆一週間ごとの計画立案・振り返りをアドバイスする
- ◆苦手分野・得意分野を一緒に見つけ、力を伸ばすためのアドバイスをする
- ◆手も目もかけずとも、声をかける
- ◆フィルタリングなど安全に利用できる環境を整えつつ、ウェブサイトなどが利用できるようにする。



計画的に学習する力を高め、中学校の学びにつながることを目指します！

	低学年	中学年	高学年
ねらい	自分から進んで「みんな学習」に取り組む	「みんな学習」のあと、「じぶん学習」に進んで取り組む	苦手克服や調べ学習など、「じぶん学習」に計画的に取り組む
めやす	(入門期10分) 20～30分	30～50分	50～70分
じぶん学習の ススめ	○まずは、みんな学習をしっかりと ○読み、書き、計算などの基礎基本を身につけよう ○学習したことを、家の人に伝えて見てもらおう	○勉強したことをもとに、じぶん学習に挑戦しよう ○興味をもったことは、どんどん調べて学習しよう ○タブレットやインターネットも、すすんで活用していこう。	○1週間ごとの学習計画などを立ててじぶん学習に取り組もう ○学習したことの要点が何かを考え、まとめる力をつけよう ○自分の得意と苦手を知り、苦手克服や得意分野の向上をめざそう
保護者の みなさんへの お願い	・机に向かう習慣づけ ・手をかける、目をかける ・とにかくほめる	・1日の生活の計画の中に家庭学習時間をきちんと位置づける ・じぶん学習の相談にのる ・手はかけずとも目はかける。 ・電子書籍などの利用を可能にする	・1週間ごとの計画立案・振り返りをアドバイスする ・苦手や得意分野を一緒に見つけ、力を伸ばせるようアドバイスする ・フィルタリングなど安全な環境を整えインターネット等を利用する

※発達段階や個によって必ずしも線引きできるものではありません。将来に向け、緩やかに力をつけていってくれることを願っています